

幼児教育学科

科目名: 保育実習指導 I -②			担当教員 氏名: 藤井、石津、山本、小川、岡野、宮越		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	1年次 後期	専門科目	演習	選択	保育士資格指定科目(必修)
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
保育実習は、『事前学習』『実習』『事後学習』という流れの中で行われる。1年次の保育実習指導 I -②では、事前学習として実習計画の立て方等を学ぶ。事後学習としては、実習報告書の作成を通して、実習の成果をまとめ、各自の課題を整理し、2年次の保育実習に備える。					・実習計画 ・実習報告書
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号) 1. 4. 6. 9.			
A 知識・理解力	保育実習の意義や方法を理解する。				
E 自己管理能力	保育実習に必要な手続きを行う。				
D 問題解決力	保育実習の計画を立てる。				
C 論理的思考力	実習報告書を作成し、各自の課題を整理する。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 100 %	
特記事項: 毎回の出席を原則とし、やむを得ず欠席した場合は課題を与える。 課題への取り組み、提出物(期限厳守)の内容等で総合的に評価を行う。					
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 <u>ディスカッション、ディベート</u> <u>グループワーク</u> プレゼンテーション <u>実習、フィールドワーク</u>					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 課題や指導案等にコメントを記載して返却					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①夏休みの見学実習振り返り			【事後】①の復習	60	
②部分実習について			【事前】②の予習 【事後】②の復習	120	
③部分実習準備①			【事前】③の予習 【事後】③の復習	120	
④部分実習準備②			【事前】④の予習 【事後】④の復習	120	
⑤部分実習①			【事前】⑤の予習 【事後】⑤の復習	120	
⑥部分実習②			【事前】⑥の予習 【事後】⑥の復習	120	
⑦部分実習振り返り			【事前】⑦の予習 【事後】⑦の復習	120	
⑧事前訪問について			【事前】⑧の予習 【事後】⑧の復習	120	
⑨事前訪問 および 実習計画の作成			【事前】⑨の予習 【事後】⑨の復習	120	
⑩実習準備(教材研究・指導案の作成)①			【事前】⑩の予習 【事後】⑩の復習	120	
⑪実習準備(教材研究・指導案の作成)②			【事前】⑪の予習 【事後】⑪の復習	120	
⑫実習準備(教材研究・指導案の作成)③			【事前】⑫の予習 【事後】⑫の復習	120	
⑬保育実習 I -①の振り返り①			【事前】⑬の予習 【事後】⑬の復習	120	
⑭保育実習 I -①の振り返り②			【事前】⑭の予習 【事後】⑭の復習	120	
⑮実習報告書の作成			【事前】⑮の予習 【事後】⑮の復習	120	
使用テキスト: ①開仁志(編著)『これで安心保育指導案の書き方』<北大路書房>ISBN-13: 978-4762826214 ②開仁志(編著)『実習日誌の書き方』<一藝社>ISBN-13: 978-4863590427 ③佐藤賢一郎著『やさしい保育の教科書&ワークブック 保育所実習の事前・事後指導』<北大路書房>ISBN-13: 978-4762829918			その他参考文献など: ①開仁志(編著)『保育指導案 大百科事典』<一藝社> ②東山明ほか著『教育・保育実習実技ガイド』<ひかりのくに> ③出雲美枝子著『3・4・5歳児の保育ガイド 実習おまかせBOOK』<ひかりのくに>		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 本科目の単位を履修するためには、全ての授業に出席し課題に取り組むと共に、保育実習 I -①を履修する必要があります。また、実習を行うにあたって実際に必要なことを学ぶ重要な授業であり、積極的な取り組みが求められます。上記時間外においても、実習内容等に関して予習・復習・準備などに積極的に取り組んで下さい。その他必要に応じて追加授業を行う場合があります。本科目の履修状況によっては、保育実習 I -①の履修を認めないことがあります。					